

全国道の駅様

デジタルの利活用による道の駅の経営改善のご提案



株式会社フォーバルの紹介

株式会社フォーバルのご紹介

3

フォーバルは、「For Social Value」を語源とし
「社会価値創出企業をめざす」という姿勢を表します。



代表取締役 会長 大久保秀夫



代表取締役 社長 中島将典

■ 本社	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号 青山オーナビル14階	
■ 電話番号	03-3498-1541	
■ 上場市場	東京証券取引所 プライム市場（証券コード 8275）	
■ 決算期	3月	
■ 資本金	41億5千万円（2021年3月期・第41期）	
■ 株主情報	株主情報ページへ（2021年3月末）	
■ 売上高（連結）	497億8千万円（2021年3月期・第41期）	
■ 経常利益（連結）	24億8千3百万円（2021年3月期・第41期）	
■ 親会社株主に帰属する 当期純利益（連結）	13億5千7百万円（2021年3月期・第41期）	
■ 従業員（連結）	1,966人（2021年3月末現在）	
■ 従業員（単体）	657人（2021年3月末現在）	
■ 中途採用者の比率 （単体）	2019年度	39.2%
	2020年度	37.2%
	2021年度	29.8%
■ 事業内容	- 情報通信コンサルティング （IP統合システム、情報セキュリティ、Web構築など） - 経営コンサルティング （総合コンサルティング、海外進出、人材・教育、環境、事業承継など）	
■ 拠点所在地	札幌／仙台／東京／横浜／名古屋／大阪／京都／北九州／福岡／佐賀／鹿児島	

【DX推進の準備が整っている事業者を経済産業省が認定】
「**DX認定制度 認定事業者**」（2021年6月1日時点:112社）



【一般社団法人中小企業個人情報セキュリティ推進協会(略称:SP2)】
「**DXマーク認証制度 認証支援事業者**」、「**DXアドバイザー資格**」

※国が策定した情報処理促進法及び個人情報保護法、不正競争防止法に則り、中小企業のDX化を推し進めるべく、必要な対応項目を網羅し、認証する制度。

※DXアドバイザー資格を所有する者が、中小企業のDX化の推進と「DXマーク認証取得」の支援をする。



【中小企業の生産性を高めるためのITツール導入支援者を経済産業省が認定】
「**スマートSMEサポーター**」



【中小企業に対して専門性の高い支援を行っている企業として国が認定】
「**経営革新等支援機関**」



【日本健康会議】
優良な健康経営を戦略的に実践する企業
「**健康経営優良法人2021**」(大規模法人部門：ホワイト500)

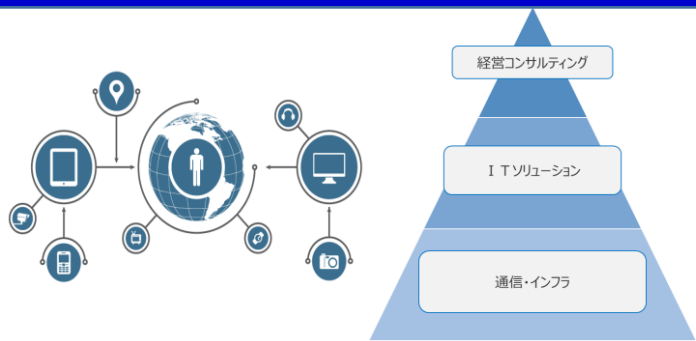


【健康企業宣言東京推進協議会認定】
「**健康優良企業(金)**」
(現時点:77社)



**DX（デジタルトランスフォーメーション）をすすめるプロ集団です
お客様に「モノ」と「コト」をワンストップソリューションを展開**

モノの販売



【店舗ITソリューション】

モノとコトの同時提供

コトの提供



【アイコンサポートサービス】



企業の3つの利益に貢献

売上拡大

業務効率向上

リスク回避

フォーバルのDX事業部は、 道の駅のDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に特化した部門です

<DX事業部 3 つの特徴>

① DX人材による伴奏型サポート



DX検定取得者が専任で伴奏支援することでお客様のDX推進をサポートします。
定期的な打ち合わせで、DXのアドバイスや分析を行います。

② ワンストップのサービス提供



フォーバルは機器やサービスの提供も可能です。
機器やサービスを導入するだけでなく、人的な運用サポートまで同時に行うことで、お客様のDXを推進します。

③ 店舗経営に特化した知識と経験

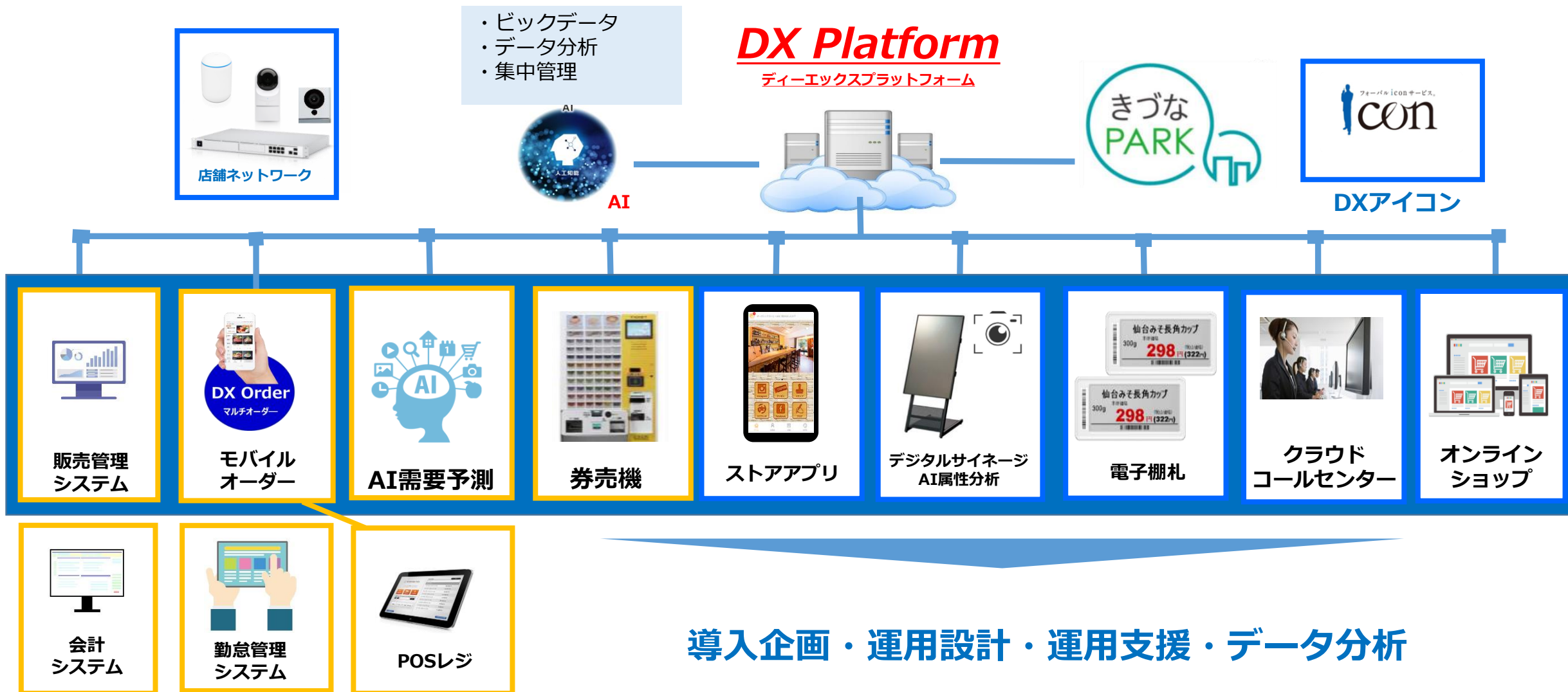


DX事業部は流通小売りや飲食といった、店舗経営のDXに専任特化した部門です。
様々な知識や経験を元に、お客様にあった最適なアドバイスが可能です。

フォーバルの「道の駅」の賛助会員です。

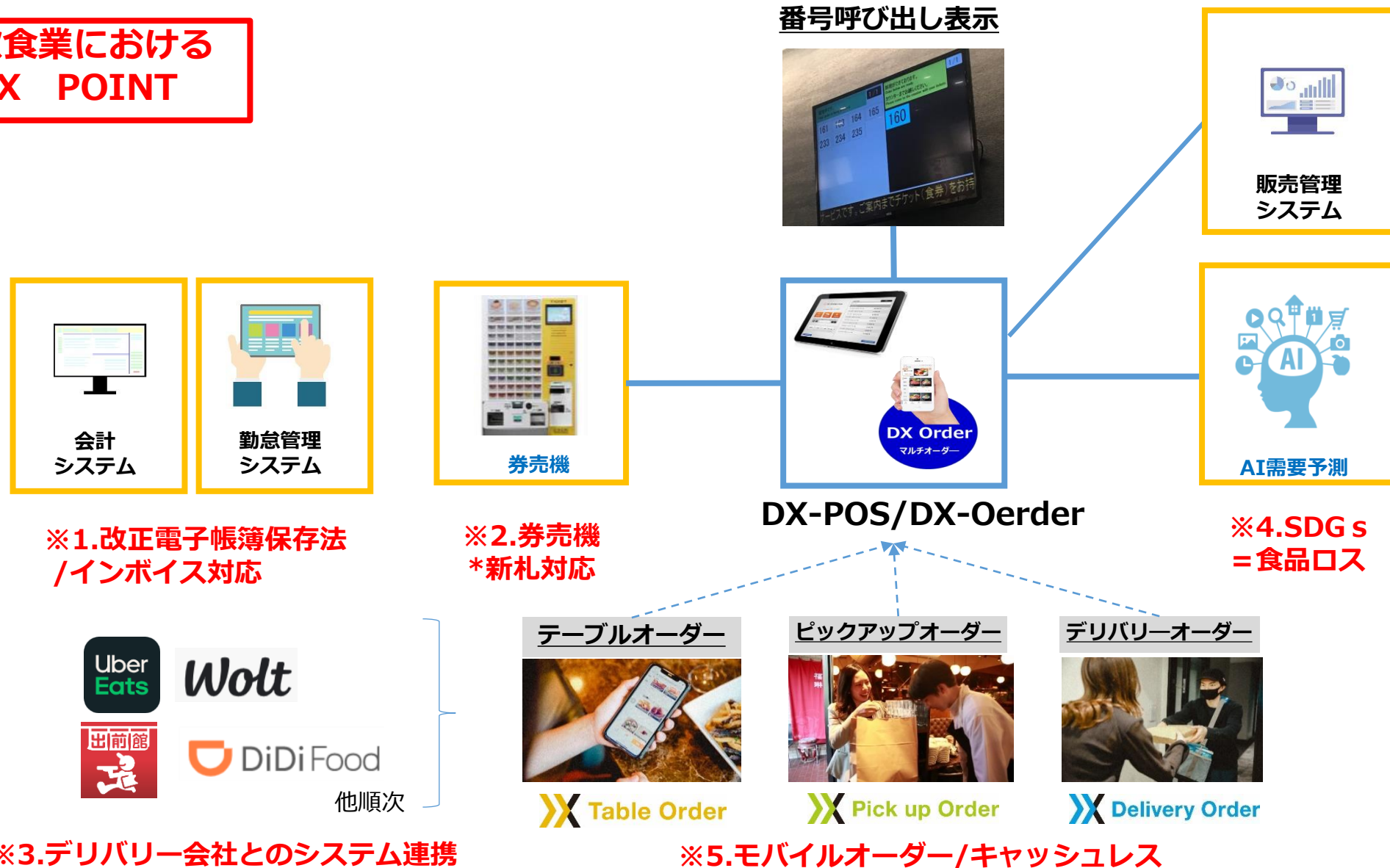
道の駅のデジタル施策（デジタル会員化、サイネージプロモーション、EC戦略等）による様々な成功事例があります。
道の駅の形態に応じた様々なデジタル施策のご提案が可能です。

店舗向けDXソリューション一覧

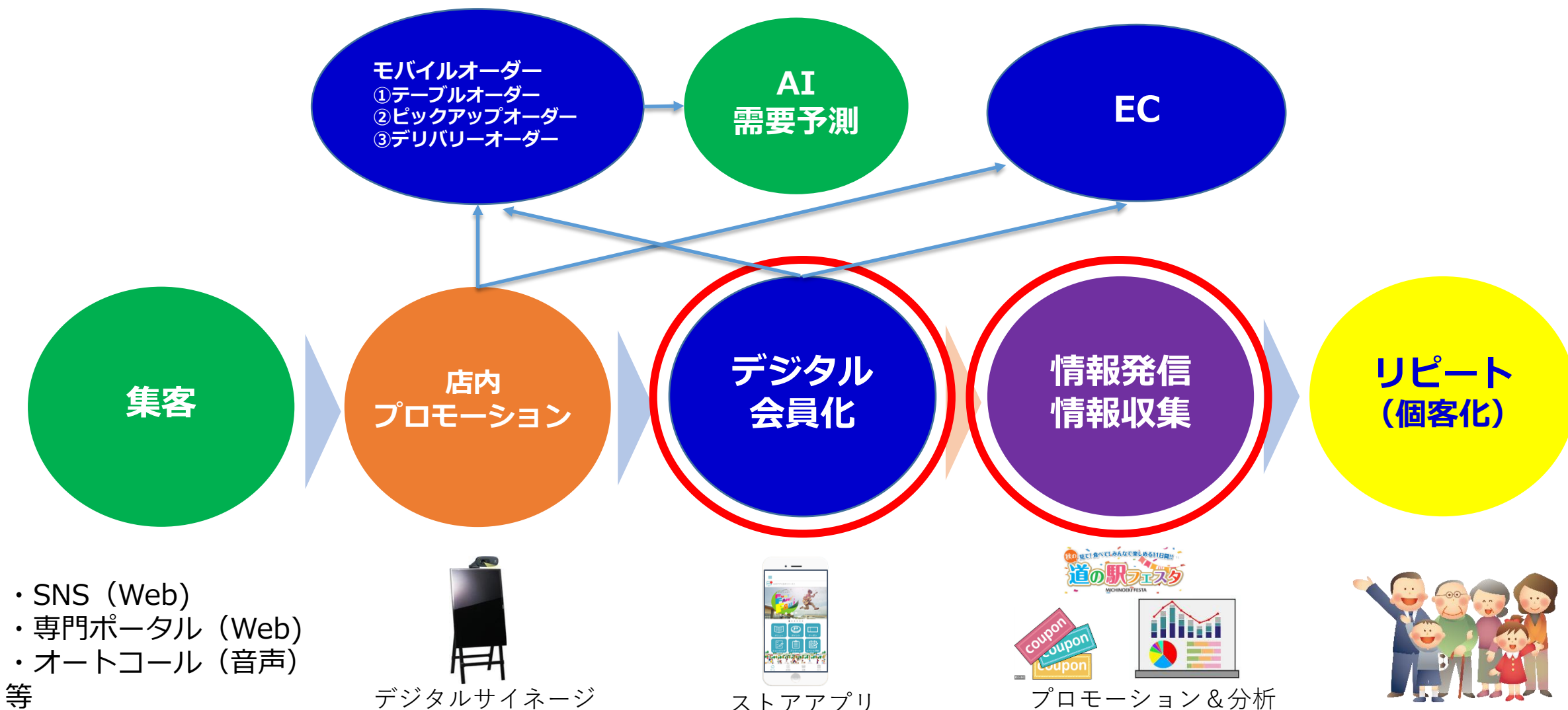


※改正電子帳簿保存法対応／インボイス対応

※飲食業における DX POINT



■デジタル会員の獲得でDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進



道の駅様との取組事例



茨城県

DXイノベーションプロジェクト

小売り、飲食業者および農業者の生産性向上と
県産品の販路拡大に向けた
道の駅を活用したデジタルと人の融合プロジェクト

実施期間

2021年6月1日～2022年3月31日

実証フィールド

道の駅 グランテラス筑西





- ・ 購買行動の変化に対応した新しい購買体験の提供（ECサイト、ピックアップ、宅配）
- ・ AIによる需要予測で県産品の需要と供給のバランスを最適化する（生産性向上、廃棄ロス削減）



山口県 デジテックオープンイノベーション

道の駅を拠点として、中山間地域の生活利便性向上

実施期間

2021年10月1日～2022年3月18日

実証フィールド

道の駅 ピュアラインにしき

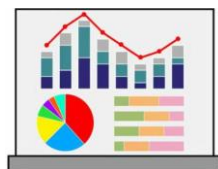


■デジタルツールを活用し、中山間地域の課題解決に取り組む

⇒道の駅が、**高齢者が課題解決ができる拠点**となり、**地域住民の生活利便性を向上させる**



高齢者に、生活利便性を向上させるサービスと、それを利活用するデジタルツールを提供することで、高齢者がどれだけデジタルを活用できるようになり、生活利便性を向上させることができるかを検証する



◆データ分析（例）◆

- ・高齢者のデジタル利活用率、進捗率、継続利用率等
- ・会員データ（属性・年齢・出身地・趣味趣向）
- ・来店データ（いつ、だれが、何を、どうやって買ったのか）





「新しいあたりまえ」
を創造し続ける

お問合せ先

【会社名】 株式会社フォーバル

【部 署】 DX事業部 DXソリューション部

【H P】 <https://www.forval-iot.jp/>

【担当者】 江崎（えさき）

【電 話】 0120-20-4086

【メー ル】 info@forval-iot.jp